

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス PLUSYOU西条		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		2026年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38人	(回答者数) 20家族
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		2026年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士、教員など資格を持った職員が多く、長く経験のある職員が多く勤務しています。余裕を持った配置をしています	児発管や、保育士や児童指導員など各分野の研修に参加すると共に事業所内の研修に努めて専門性を高めています。	専門性を発揮させるためにさらに資格の取得の推進や事業所内の研修に努めていきます。
2	5領域の視点を基盤とし、ビジョントレーニングと個別の学習支援を組みあわせ、発達の土台からアプローチしています。また、ビジョントレーニングで感覚・認知の基盤を整え、その直後に成功体験・自己肯定感の向上を50分という集中可能な時間設定の中で機能と実践を結びつけます。5領域を横断的に支援することで 総合発達支援を行っています。	(健康・運動) 見通しを持った行動や時間管理の力を育てます。安心して取り組める環境を整え、自己調整力や学習習慣の定着を図ります。 (運動・感覚) ビジョントレーニングを通して、眼球運動・追従運動・視覚と手の協応を高めます。視覚機能と身体感覚の統合を促すことで、板書、書字、図形認識など学習に直結する基礎機能を強化しています。感覚の偏りや不器用さにも丁寧に対応します。 (認知・行動) 視空間認知、注意の持続、選択、ワーキングメモリーなど認知機能に働きかけます。成功体験を積み重ねることで、自己効力感を高めます。 (言語・コミュニケーション) 語彙力・説明力、質問する力を育てます。指示理解や文章問読解の基礎となる言語処理機能にもアプローチをします。振り返りの時間を設け、自分の取り組みを言語化する力を養います。 (人間関係・社会性) 個別療育の中で支援者と安定した関係の中で、安心感を育みます。できた経験を共有し、肯定的なフィードバックを積み重ね、自己肯定感と信頼感を高めます。	認知機能・「能力不足」ではなく、「認知の特性」として捉え課題の分析を行いながら個別最適化された支援を行います。 必要に応じて 小集団活動も行っています。 ライフステージの移行を安心してできるように 進めていきます
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	大規模災害に対応できるように常日頃から備えておくこと 非常時の対応に対する評価が低い	非常食の充実など必要な課題はあるが マニュアルの整備や取り組みは実施している。情報開示・伝え方などが弱く周知できていないところがある	非常時の対応について 定期的な情報共有 教室内掲示など情報伝達に務める必要がある
2	保護者同士の交流	保護者個別のご相談は常にさせて頂いていますが、保護者同士の交流が継続する支援までにはいたっていない	保護者様と交流の場をもったり 地域のイベントに参加したりする機会を多く持てるように努めていきます
3	ペアレントトレーニングへの取り組み	現在専門的なペアレントトレーニングの知識や専門性に欠けている	専門的な資格や知識を身に付けられるように 取り組みに努めていきます